

令和5年3月17日

航空局航空戦略室

**日本初！国内ブレンドの航空燃料で空を飛びました**  
**～SAFのサプライチェーン構築に向けた実証事業は最終段階～**

国土交通省では、SAFのサプライチェーン構築に向けて、今年度、輸入ニートSAFを用いた実証事業（別紙1参照）を進めて参りました。

SAFの導入促進に向けては、流通・使用の過程において安全・円滑にSAFを取り扱うための環境整備が重要な課題です。十分な量の国産SAFが供給されるまでの間は、輸入SAFの活用も不可欠であり、輸入SAFを想定したサプライチェーンの構築は石油業界、航空業界からも要望されています。

今般、事業の最終段階を迎え、中部国際空港において、国土交通省航空局が所有する飛行検査機に、国内で初めてブレンドしたSAFの給油を開始しました。

**【実証事業概要】**

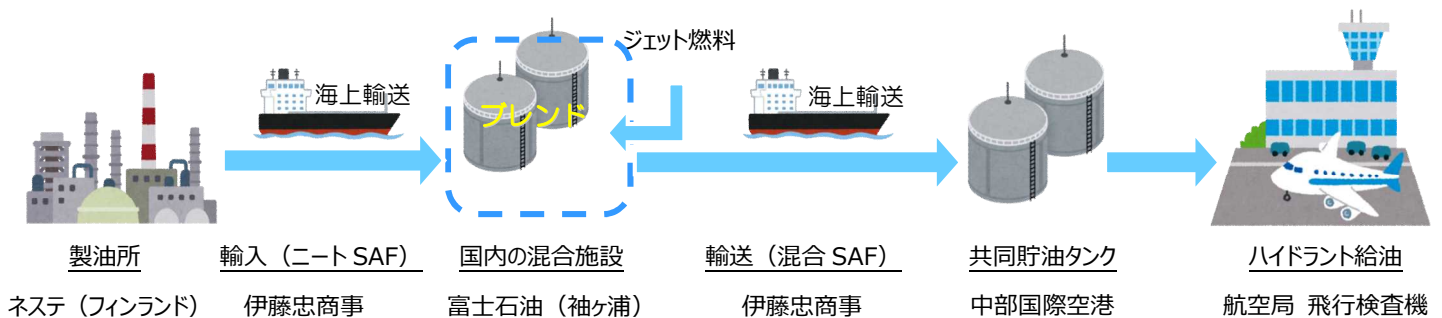
**目的：** ニートSAFを輸入し、国内でジェット燃料との混合を行い、空港まで輸送し、最終的に機体に給油するまでのサプライチェーンを実証。

**検証項目：** 保税管理、経済合理性、混合に際しての品質保証などを検証。

**使用ニートSAF：** ネステ社(フィンランド)のニートSAF。ニートSAFの数量は5kL。

**使用機材：** 航空局所有の飛行検査機(CJ4型5機、C700型1機)

**【サプライチェーンイメージ図】**



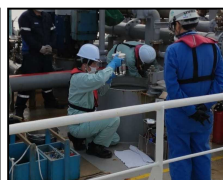
**【受入れ風景】**



ニートSAF受入れ



ニートSAF混合



中部国際空港  
受入れ①



中部国際空港  
受入れ②



飛行検査機  
(テキストロン・アビエーション式700)

**【お問い合わせ先】**

航空局 航空戦略室 蒲谷、杉原、齋藤

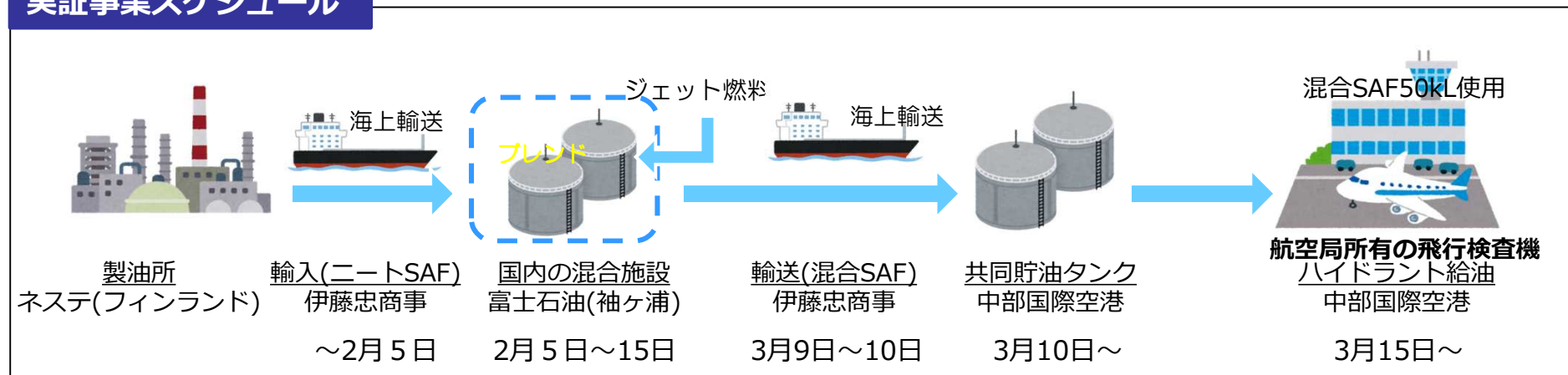
TEL : 03-5253-8111 (内線 49402、48173、48175)、03-5253-8722 (直通)

MAIL:hqt-aviation-strategies.cn@gxb.mlit.go.jp

# (別紙1) SAFのサプライチェーン構築

- CO<sub>2</sub> 排出量削減効果の高いSAFの原料（ニートSAF）を輸入した上で国内にてジェット燃料と混合し、航空機に給油する一連のサプライチェーンを構築するための実証事業を行いました。

## 実証事業スケジュール



## 実証事業概要

目的	ニートSAFを輸入し、国内でジェット燃料との混合を行い、空港まで輸送し、最終的に機体に給油するまでのサプライチェーンを実証
検証項目	保税管理、混合に際しての品質保証などを検証。
使用ニートSAF	ネステ社（フィンランド）のニートSAF
使用機材	航空局所有の飛行検査機※

## 令和4年度実証成果(抜粋)

- ニートSAFの輸入及び通関は国内初
- 製油所でのニートSAFとジェット燃料の大規模混合は国内初
- 中部国際空港でのSAF取扱いは初
- 混合方法・品質管理について、ネステ社や石油連盟と調整し、いずれも問題ないことを確認した

- 得られたノウハウを報告書・チェックリストにまとめ、全国の空港に周知し、国産SAFの普及に繋げる
- 飛行検査機へのSAF給油を引き続き拡大する計画



※全国の空港等で運用される航空保安施設等が正常に機能しているかなどを、飛行して検査を行うために特殊な装備を施した航空機。(CJ4型5機、C700型1機)